

登録コード	UA115600	開講年度	2026				
授業題目	管理会計特講				担当教員	関 利恵子	
					副担当		
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・3時限		
				授業形態	講義		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」				【授業の達成目標】		
	2 6 UAカリ・総人社・経済学, 2 5 UAカリ・総人社・経済学, 2 4 UAカリ・総人社・経済学						
	【経済学】経済学分野の高度で先端的な知識と技能を有する。				講義内容を理解・応用することで現場での様々な問題に対処する能力を身に着けることができる。		
	【経済学】専門知識に基づく論理的な思考の下に、地域・社会・経済について、必要な量的・質的データを採取する能力及び、採取したデータを用いた実証分析や社会調査を行う能力を有する。その分析能力を、地域・社会・経済の課題解決に多面的に展開できる応用力を有する。				講義内容を理解・応用することで現場での様々な問題に対処する能力を身に着けることができる。		
(2)授業の概要	この講義では、管理会計理論や経営管理手法について学ぶ。管理会計は企業経営に必要な会計情報を提供することを目的としている。企業経営はPDCAサイクルというマネジメントサイクルにしたがって営まれる。具体的には計画（Plan）にもとづいて活動（Do）し、計画と活動を比較して調整・評価（check）し、それをもとにした改善活動（act）を実施し、次の計画につなげるというサイクルである。経営活動は業績評価、意思決定に大別され、これらに必要な情報を管理会計が提供している。また管理会計は実務とともに発展する分野でもある。したがって、本講義では理論的なバックボーンを学びつつ、それがどのように実務に活かされるかを絶えず意識しながら進めていく。 遠隔授業を実施する際は、Zoomを使用したリアルタイムオンライン授業とする。ZoomミーティングのURLは、eALPSまたはメールにて事前にお知らせする。						
(3)授業計画	第1回： イントロダクション 第2回： 原価計算 第3回： 経営分析 第4回： 組織形態と業績評価指標 第5回： 意思決定会計（差額収益分析） 第6回： 設備投資意思決定 第7回： 経営計画・予算管理 第8回： 短期利益計画（CVP分析） 第9回： BSC 戦略マップ 第10回： 総合演習 第11回： 製造原価の管理会計（1）原価管理 第12回： 製造原価の管理会計（2）コストマネジメント 第13回： 総合演習 第14回： 講義総括 期末試験の有無 無し レポート課題の出題時期や提出期限等については初回イントロダクションにおいて適宜周知する。						
(4)成績評価の方法	講義での報告，ディスカッションへの参加と講義終了レポートによる評価。						
(5)成績評価の基準	講義内容レベルのレポートができれば「水準にある（可）」，さらに応用レベルのレポートができれば「やや上にある（良）」，応用レベルのレポートができれば「かなり上にある（優）」，応用レベルのレポートに優れた考察が加えられれば「卓越している（秀）」。						
(6)事前事後学習の内容	講義終了時に次回講義の予習ポイントについて説明をするので，事前に教科書を読んで講義に出席すること。						
(7)履修上の注意	第1回のイントロダクションで講義の進め方などの説明を行ないますので，履修希望者は必ず第1回目の講義に出席してください。また履修者には毎回の報告が求められます。						
(8)質問,相談への対応	各講義終了時及びメールにてアポイントメントをとって個別に対応します。 seki@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	櫻井通晴『管理会計（第7版）』同文館 *講義開始時点で最新版を購入してください。						
【参考書】	講義中に適宜指示します。						